

⑤ 第二次世界大戦と太平洋戦争: **第二次世界大戦の結果** (教科書 p.149・151、資料集 p.144~147)

❖ 本時の目標 ❖

目 標	B C級戦争犯罪やB C級戦犯裁判について、諸資料をもとにさまざまな視点から考察し、戦争に対する自分なりの意見や考えをまとめることができる。	(プリント評価)
学習活動	説明 ⇒ 資料の読み取り ⇒ 「問い」の考察 ⇒ 内容の共有 ⇒ まとめ (全体) (グループ) (グループ) (全体) (個人)	

調べよう・考えよう

※用語の確認:「B C級戦犯裁判」とは?

「通例の戦争犯罪」(B級戦争犯罪)と「人道に対する罪」(C級戦争犯罪)を裁いた裁判。命令者から実行者まで、捕虜虐待などの残虐行為に関わった者を個々に裁いた。アメリカ・イギリス・オランダ・フランス・オーストラリア・中国・フィリピンの七か国がそれぞれ裁判を行った。(参考:林博史『BC級戦犯裁判』岩波書店)

【問い①】:なぜ、B C級戦争犯罪が起こり、戦犯として裁かれる人が生まれたのだろうか?

【ワーク 1】各班ごとに分担して、資料プリント(「歴史総合プリント 資料編」)の資料からいくつかを選び、**読み取れたことをまとめてみよう。**

※使用する資料:1・2・3班…【資料-1】～【資料-3】 4・5・6班…【資料-4】～【資料-8】

7・8・9班…【資料-9】～【資料-10】

※自分の班は…()班 ←班の番号を記入しよう

選んだ資料	読み取れたこと
資料-____ ↑番号記入	
資料-____ ↑番号記入	
資料-____ ↑番号記入	

↑【ワーク 2】で班の考えがしっかりと書ければ良いので、ここは簡単にまとめる。

(裏面へ続く)

